

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

平成 31 年 4 月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

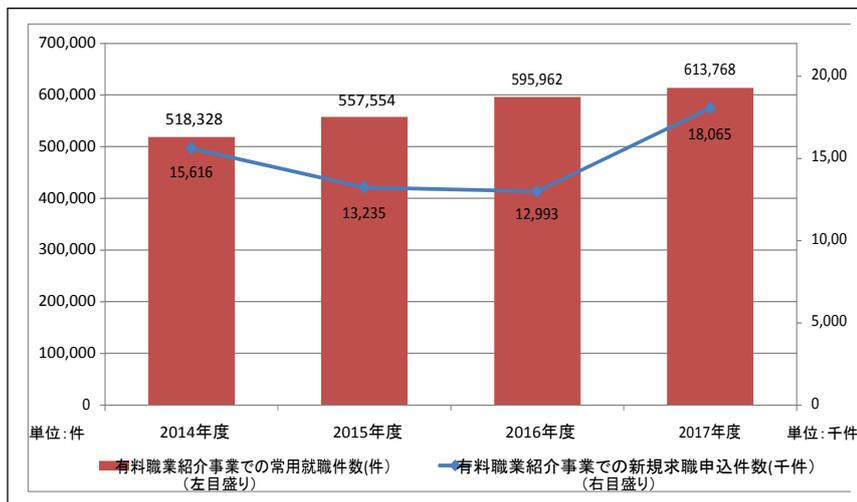
1 建設業界のトピックス

民営職業紹介事業所の運営状況をまとめた、厚生労働省の「2017 年度職業紹介事業報告書」の集計結果が公表されましたので、その中から、有料職業紹介事業における建築・土木・測量技術者の動向を中心にをご紹介します。

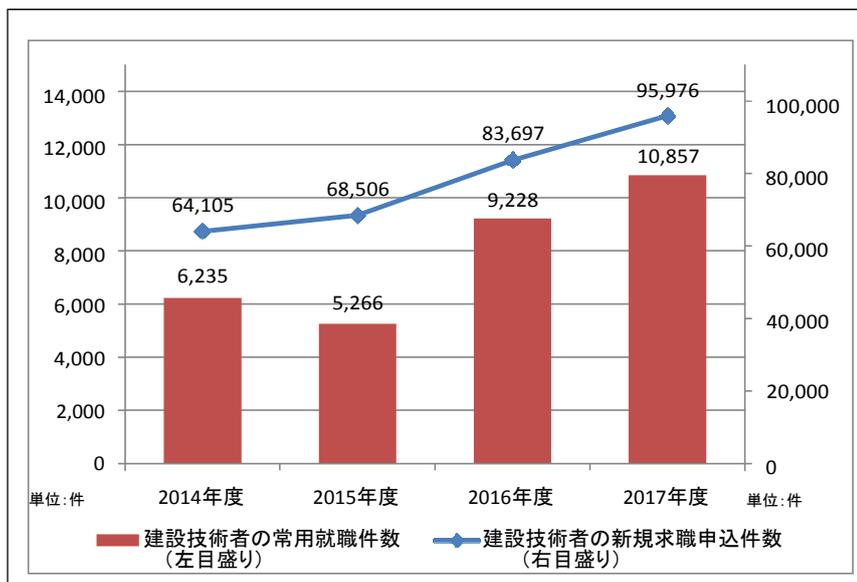
■2017 年度の有料職業紹介事業の新規就職申込件数は 1,806 万 5 千件、常用就職件数は 61 万 3,768 件

最初に、有料職業紹介事業による常用就職件数と新規求職申込件数の全体推移を見ると図表①となります。新規求職申込件数は 2014 年度 1,561 万 6 千人、2015 年度 1,323 万 5 千人、2016 年度 1,299 万 3 千人と減少傾向が続きましたが、2017 年度は大幅な増加に転じて 1,806 万 5 千件(対前年伸び率 39.0%)となりました。

【図表① 有料職業紹介事業における新規求職申込件数・常用就職件数の推移】



【図表② 有料職業紹介事業における建設技術者の新規求職申込件数・常用就職件数の推移】



出典：図表①②ともに厚生労働省「2017 年度職業紹介事業報告書」より作成

次に常用就職件数を見ると、2014 年度の 51 万 8,328 件から年々増加を続け、2017 年度には 61 万 3,768 件(対 2014 年度比 18.4%増)となっており、有料職業紹介事業を利用して転職をする人は確実に増加していることが分かります。

■2017 年度の建設技術者の新規求職申込件数は9 万 5,976 人、常用就職件数は 1 万 857 件

有料職業紹介事業における建設技術者(建築・土木・測量技術者)の常用就職件数と新規求職申込件数の推移を見ると図表②となります。

新規求職申込件数は 2014 年度の 6 万 4,105 件から増加を続け、2017 年度には 9 万 5,976 人(対 2014 年度比伸び率 49.7%)となっており、有料職業紹介事業を利用して転職する建設技術者は年々大幅に増加しています。

次に常用就職件数について見ると、2016 年度 9,228 件(対前年伸び率 75.2%)、2017 年度 1 万 857 件(対前年伸び率 17.7%)と直近 2 年間で大幅に増加しており、建設技術者の転職チャネルとして、有料職業紹介事業の重要性は高まっていると考えられます。

2 2019 年 2 月の建設業界の雇用関連データ(2019 年 3 月 29 日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用量・新規求人数

◆就業者数は 496 万人(前年同月比 99.8%)となった。

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
就業者数(万人)	497	501	504	494	513	508	517	518	497	502	482	473	496
前年同月比	100.8%	102.7%	102.4%	100.2%	101.8%	100.2%	102.2%	103.6%	98.4%	101.2%	97.6%	93.1%	99.8%
雇用量(万人)	403	405	407	403	420	416	417	421	421	408	391	389	400
前年同月比	100.0%	102.0%	103.3%	101.0%	101.0%	99.3%	101.2%	102.7%	101.7%	101.0%	96.1%	93.1%	99.3%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(ハローワーク)における新規求人数は 72,460 人(前年同月比 105.7%)と増加傾向が続く。

<建設業の新規求人数の推移(新規学卒者とパートを除く)>

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
新規求人数(人)	68,540	73,364	70,900	70,292	74,052	70,432	67,686	72,364	74,934	69,755	64,114	73,920	72,460
前年同月比	101.8%	105.8%	105.1%	108.3%	104.2%	106.4%	104.7%	99.9%	105.2%	107.6%	100.3%	107.2%	105.7%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆公共職業安定所(ハローワーク)における建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は対前年同月比 0.36 ポイント上昇して 6.78 倍となり、専門的・技術的職業の中で最も高い倍率となっている。

◆有効求人倍率は 45 カ月連続で前年同月を上回っており、厳しい人手不足の状況は長期化している。

◆有効求人数は対前年同月比 102.5%と 37 カ月連続で前年同月を上回り、建設技術者への人材需要は高水準が続いている。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率を見ると、対前年同月比 0.60 ポイント上昇して 8.94 倍となった。今後も厳しい人材不足が続くそうである。

◆充足率は対前年同月比で 0.2 ポイント低下して 3.8%となり、ハローワークで建設技術者を採用することは困難な状況が続いている。

* 充足率 = (就職件数 / 新規求人数) × 100 (%)

<公共職業安定所(ハローワーク)における建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
新規求人数(人)	18,969	19,519	19,233	18,968	20,256	19,278	18,867	19,312	21,096	19,613	18,107	19,685	19,775
有効求人(人)	55,901	56,801	56,878	56,825	57,739	57,829	57,738	56,805	58,669	59,268	58,050	56,674	57,304
新規求職者数(人)	2,275	2,581	3,599	2,692	2,310	2,216	2,105	1,944	2,322	2,043	1,675	2,305	2,212
有効求職者数(人)	8,705	9,300	10,405	10,614	10,299	9,542	9,129	8,873	9,021	8,740	8,226	8,312	8,456
新規求人倍率	8.34	7.56	5.34	7.05	8.77	8.70	8.96	9.93	9.09	9.60	10.81	8.54	8.94
有効求人倍率	6.42	6.11	5.47	5.35	5.61	6.06	6.32	6.40	6.50	6.78	7.06	6.82	6.78
就職件数	756	939	954	1,000	975	873	773	809	910	809	694	676	754
充足率	4.0%	4.8%	5.0%	5.3%	4.8%	4.5%	4.1%	4.2%	4.3%	4.1%	3.8%	3.4%	3.8%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の対前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
新規求人数	99.4%	104.1%	107.0%	103.8%	103.5%	104.3%	99.7%	97.5%	108.2%	105.0%	97.3%	104.6%	104.2%
有効求人	103.6%	102.8%	104.2%	104.7%	104.9%	104.5%	102.9%	100.3%	102.3%	103.9%	103.5%	101.9%	102.5%
新規求職者数	93.1%	91.5%	95.4%	101.5%	95.5%	97.2%	87.7%	89.3%	102.6%	100.0%	96.2%	98.9%	97.2%
有効求職者数	91.3%	91.2%	93.8%	95.7%	96.7%	95.5%	92.4%	92.2%	94.9%	97.8%	97.6%	97.2%	97.1%
新規求人倍率	0.53	0.91	0.58	0.16	0.68	0.60	1.08	0.84	0.48	0.46	0.13	0.46	0.60
有効求人倍率	0.76	0.69	0.55	0.46	0.44	0.52	0.65	0.52	0.47	0.40	0.40	0.32	0.36
就職件数	81.6%	85.1%	88.4%	140.8%	92.2%	92.3%	81.5%	87.3%	93.2%	95.6%	91.9%	99.0%	99.7%
充足率	-0.9%	-1.1%	-1.0%	1.4%	-0.6%	-0.6%	-0.9%	-0.5%	-0.7%	-0.4%	-0.2%	-0.2%	-0.2%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)建設技能工の雇用動向

◆公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、対前年同月比 0.63 ポイント上昇の 5.46 倍となった。46 カ月連続で前年同月を上回っており、建設技能工についても厳しい人手不足の状況が長期化している。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は対前年同月比 0.98 ポイント上昇して 7.25 倍となった。東京オリンピック・パラリンピック関連の工事が最後の追込みに入ることから、今後も厳しい人手不足の状況が続く可能性が高い。

◆有効求人数は対前年同月比 105.3%と 38 カ月連続で前年同月を上回り、建設技能工への需要は高水準が続いている。一方、有効求職者数は対前年同月比 93.1%となり、長期的に減少傾向が続いている。

◆充足率は前年同月より 0.9 ポイントダウンして 6.3%となり、公共職業安定所(ハローワーク)で建設技能工を採用するのは非常に困難な状況が続いている。

* 充足率 = (就職件数 / 新規求人数) × 100 (%)

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
新規求人数(人)	35,734	37,667	37,272	37,035	37,976	36,708	35,563	37,478	38,940	35,934	32,854	38,564	38050
有効求人数(人)	103,033	108,032	108,840	109,833	110,080	109,622	108,270	107,980	110,357	110,524	105,871	105,856	108443
新規求職者数(人)	5,703	6,787	7,232	6,321	5,565	5,238	5,474	4,756	5,370	4,657	4,146	5,899	5250
有効求職者数(人)	21,342	23,078	23,739	23,720	22,689	21,523	21,054	20,389	20,557	19,430	18,375	19,272	19859
新規求人倍率	6.27	5.55	5.15	5.86	6.82	7.01	6.50	7.83	7.25	7.72	7.92	6.54	7.25
有効求人倍率	4.83	4.68	4.58	4.63	4.85	5.09	5.14	5.30	5.37	5.69	5.76	5.49	5.46
就職件数	2577	2958	3147	3235	3,088	2,924	2,632	2578	2957	2730	2231	2132	2391
充足率	7.2%	7.9%	8.4%	8.7%	8.1%	8.0%	7.4%	6.9%	7.6%	7.6%	6.8%	5.5%	6.3%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
新規求人数	102.8%	106.5%	104.1%	110.7%	103.8%	106.1%	107.0%	101.0%	104.9%	107.5%	101.7%	105.8%	106.5%
有効求人数	106.1%	105.2%	105.0%	107.5%	106.2%	107.3%	106.1%	104.7%	104.6%	104.9%	104.9%	105.1%	105.3%
新規求職者数	81.8%	83.3%	87.8%	88.7%	82.5%	86.9%	89.3%	80.0%	91.9%	90.0%	87.9%	94.5%	92.1%
有効求職者数	85.1%	84.7%	85.5%	86.5%	85.9%	86.6%	87.1%	86.5%	89.3%	89.6%	89.8%	91.9%	93.1%
新規求人倍率	1.28	1.21	0.80	1.17	1.39	1.27	1.08	1.59	0.90	1.26	1.07	0.70	0.98
有効求人倍率	0.95	0.91	0.85	0.90	0.93	0.98	0.92	0.92	0.78	0.83	0.83	0.69	0.63
就職件数	81.1%	79.9%	85.4%	88.8%	83.3%	91.4%	87.6%	81.5%	89.9%	91.5%	89.5%	90.8%	92.8%
充足率	-1.9%	-2.6%	-1.9%	-2.2%	-2.0%	-1.3%	-1.6%	-1.7%	-1.3%	-1.3%	-0.9%	-0.9%	-0.9%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

2 2019 年 2 月の雇用関連データのまとめ(2019 年 3 月 29 日公表)

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用人数ともに 74 か月連続で前年同月を上回る

就業者数は 6,656 万人(対前年同月比 78 万人増)、雇用人数は 5,962 万人(同 87 万人増)となり、ともに 74 ヶ月連続で前年同月を上回った。雇用環境は改善傾向が続いている。

◆完全失業者数は 10 万人の減少、完全失業率は前月より 0.2 ポイント低下して 2.3%となる

前月、105 か月ぶりに増加に転じた完全失業者数は再び減少に転じ、対前年同月比 10 万人減少しの 156 万人となった。完全失業率(季節調整値)は前月より 0.2 ポイント低下して 2.3%となり、好調な雇用環境が続いている。

【主要雇用環境指標の推移】

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
15歳以上人口(万人)	11,100	11,100	11,098	11,103	11,110	11,102	11,098	11,102	11,104	11,103	11,093	11,097	11,088
対前年同月増減(万人)	-5	-7	-6	-4	2	-9	-8	-10	-10	-10	-10	-5	-12
労働力人口	6,744	6,793	6,851	6,856	6,855	6,832	6,852	6,877	6,888	6,877	6,815	6,793	6,812
対前年同月増減(万人)	129	172	154	99	80	78	90	91	126	147	99	71	68
就業者数(万人)	6,578	6,620	6,671	6,698	6,687	6,660	6,682	6,715	6,725	6,709	6,656	6,628	6,656
対前年同月増減(万人)	151	187	171	151	104	97	109	119	144	157	114	66	78
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	59.3%	59.6%	60.1%	60.3%	60.2%	60.0%	60.2%	60.5%	60.6%	60.4%	60.0%	59.7%	60.0%
対前年同月増減	1.4%	1.7%	1.6%	1.4%	0.9%	0.9%	1.0%	1.1%	1.4%	1.5%	1.1%	0.6%	0.7%
雇用人数(万人)	5,875	5,872	5,916	5,931	5,940	5,953	5,953	5,966	5,996	5,983	5,963	5,953	5,962
対前年同月増減(万人)	121	144	159	135	92	114	113	100	119	118	100	73	87
完全失業者数(万人)	166	173	180	158	168	172	170	162	163	168	159	166	156
対前年同月増減(万人)	-22	-15	-17	-52	-24	-19	-19	-28	-18	-10	-15	7	-10
完全失業率	2.5%	2.5%	2.5%	2.2%	2.4%	2.5%	2.4%	2.3%	2.4%	2.5%	2.4%	2.5%	2.3%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

【ご参考:主要雇用環境指標の年平均値の推移】

	2011年平均	2012年平均	2013年平均	2014年平均	2015年平均	2016年平均	2017年平均	2018年平均
15歳以上人口(万人)	11,117	11,110	11,107	11,109	11,110	11,111	11,108	11,101
対前年増減(万人)	6	-7	-3	2	1	1	-3	-7
労働力人口(万人)	6,596	6,565	6,593	6,609	6,625	6,673	6,720	6,830
対前年増減(万人)	-36	-31	28	16	16	48	47	110
就業者数(万人)	6,293	6,280	6,326	6,371	6,401	6,465	6,530	6,664
対前年増減(万人)	-5	-13	46	45	30	64	65	134
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	56.6%	56.5%	57.0%	57.3%	57.6%	58.2%	58.8%	60.0%
対前年増減	-0.1%	-0.1%	0.4%	0.4%	0.3%	0.6%	0.6%	1.2%
雇用人数(万人)	5,512	5,513	5,567	5,613	5,663	5,750	5,819	5,936
対前年増減(万人)	12	1	54	46	50	87	69	117
完全失業者数(万人)	302	285	265	236	222	208	190	166
対前年増減(万人)	-32	-17	-20	-29	-14	-14	-18	-24
完全失業率	4.6%	4.3%	4.0%	3.6%	3.4%	3.1%	2.8%	2.4%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆就業者数が最も増加したのは情報通信業、次いで、医療・福祉

就業者数が最も増加したのは情報通信業で対前年同月比 8.8%増の 235 万人、次いで、医療・福祉が同 6.2%増で 835 万人となった。建設業は同 0.7%減で 496 万人であった。

【主要産業別の就業者数・雇用人数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	178	496	1,068	235	349	1,051	161
	対前年同月増減率	-4.8%	-0.2%	-1.3%	10.3%	2.0%	-3.0%	0.6%
雇用人	実数(万人)	56	400	1,021	223	336	979	158
	対前年同月増減率	9.8%	-0.7%	-1.0%	8.8%	1.2%	-2.4%	0.6%
		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類され ない)
就業者	実数(万人)	125	227	411	236	332	835	453
	対前年同月増減率	-5.3%	-1.3%	1.7%	5.4%	2.5%	6.2%	2.0%
雇用人	実数(万人)	111	178	354	185	308	803	406
	対前年同月増減率	-5.9%	-1.1%	1.7%	3.9%	2.7%	6.2%	2.5%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆正規社員数は 51 カ月連続で前年同月を上回り、増加傾向が続く

正規の職員・従業員数は 3,486 万人(対前年同月比 56 万人増)であり、51 ヶ月連続で前年同月を上回り、増加傾向が続いている。非正規の職員・従業員数は 2,157 万人(同 37 万人増)となり、非正規社員の比率は 38.2%で前年同月と同じであった。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
役員を除く雇用者数(万人)	5,551	5,528	5,572	5,590	5,603	5,626	5,622	5,634	5,678	5,661	5,634	5,628	5,643
正規の職員・従業員(万人)	3,430	3,417	3,467	3,511	3,501	3,522	3,515	3,490	3,522	3,519	3,478	3,474	3,486
構成比	61.8%	61.8%	62.2%	62.8%	62.5%	62.6%	62.5%	61.9%	62.0%	62.2%	61.7%	61.7%	61.8%
対前年同月増減(万人)	33	41	67	74	44	93	94	7	37	63	37	27	56
非正規の職員・従業員(万人)	2,120	2,111	2,104	2,079	2,102	2,103	2,108	2,143	2,156	2,142	2,156	2,154	2,157
構成比	38.2%	38.2%	37.8%	37.2%	37.5%	37.4%	37.5%	38.0%	38.0%	37.8%	38.3%	38.3%	38.2%
対前年同月増減(万人)	115	113	100	76	56	35	54	115	115	81	75	35	37

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆多くの年齢層で完全失業率は低下

完全失業率を男女別・年齢層別に見ると、完全失業率が上昇しているのは「15 歳～24 歳男性」(対前月比 0.5 ポイント上昇)、「45 歳～54 歳男性」(同 0.2 ポイント上昇)のみであり、多くの年齢層で完全失業率は低下している。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数(万人)	対前年同月増減(万人)	完全失業率(季節調整値)	対前月増減(ポイント)
総数	156	-10	2.3%	-0.2
(男)	93	-6	2.5%	0.0
(女)	63	-4	2.2%	-0.3
15歳～24歳	19	-3	3.4%	0.2
(男)	11	-2	3.8%	0.5
(女)	8	-1	30.0%	-0.1
25歳～34歳	37	-2	3.3%	-0.2
(男)	23	0	3.6%	0.0
(女)	14	-2	3.0%	-0.4
35歳～44歳	32	-3	2.2%	-0.3
(男)	18	-1	2.2%	-0.1
(女)	14	-2	2.2%	-0.5
45歳～54歳	28	-2	1.8%	-0.1
(男)	15	-2	1.8%	0.2
(女)	13	0	1.9%	-0.3
55歳～64歳	26	1	2.3%	-0.1
(男)	15	0	2.3%	-0.3
(女)	11	1	2.1%	0.0
65歳以上	14	-1	1.5%	-0.4
(男)	11	0	-	-
(女)	3	0	-	-

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆「勤め先や事業の都合による離職」が前年同月と同じの 20 万人となる

完全失業者を求職理由別に見ると、前月まで 72 カ月連続で前年同月を下回っていた「勤め先や事業の都合による離職」が前年度月と同数の 20 万人となった。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	20	22	25	22	23	25	23	21	20	22	20	22	20
対前年同月増減(万人)	-9	-5	-5	-7	-5	-5	-4	-10	-13	-6	-10	-2	0
定年または雇用契約終了による離職(万人)	15	16	22	19	20	18	21	20	17	17	17	17	14
対前年同月増減(万人)	-5	-4	0	-7	-2	-1	1	2	-1	-3	-1	2	-1
自発的な離職(自己都合)(万人)	72	73	73	64	69	72	73	75	71	75	73	72	66
対前年同月増減(万人)	-7	-4	-10	-27	-12	-15	-16	-13	-6	2	-2	5	-6

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

(2) 有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は 1.63 倍で前月と同水準

公共職業安定所(ハローワーク)における有効求人倍率(季節調整値)は、前月と同水準で 1.63 倍となり、人材確保が難しい状況が続いている。有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前月より 0.07 ポイント上昇して 2.48 ポイントとなった。

【有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
有効求人倍率(倍)	1.58	1.59	1.59	1.60	1.62	1.63	1.63	1.64	1.62	1.63	1.63	1.63	1.63
新規求人倍率(倍)	2.30	2.41	2.37	2.34	2.47	2.42	2.34	2.50	2.40	2.40	2.41	2.48	2.5
正社員有効求人倍率(倍)	1.07	1.08	1.09	1.10	1.13	1.13	1.13	1.14	1.13	1.13	1.15	1.14	1.15

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 職業別有効求人倍率の推移

◆公共職業安定所(ハローワーク)における専門的・技術的職業の有効求人倍率は対前年同月比 0.07 ポイント上昇して 2.35 倍となった。

◆最も有効求人倍率が上昇したのは「建設・採掘の職業」であり、対前年同月比で 0.63 ポイント上昇して 5.46 倍となり、次いで、「建築・土木・測量技術者」が同 0.36 ポイント上昇して 6.78 倍となった。

◆最も有効求人倍率が低下したのは「医師、歯科医師、獣医師、薬剤師」であり、対前年同月比で 0.74 ポイント低下して 6.04 倍となった。

【職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
職業計	1.43	1.37	1.30	1.30	1.36	1.40	1.42	1.44	1.45	1.49	1.54	1.51	1.49
専門的・技術的職業の有効求人倍率	2.28	2.15	1.96	1.96	2.09	2.18	2.22	2.25	2.29	2.38	2.50	2.43	2.35
開発技術者	2.61	2.55	2.44	2.35	2.46	2.58	2.58	2.55	2.64	2.76	2.84	2.68	2.66
建築・土木・測量技術者	6.42	6.11	5.47	5.35	5.61	6.06	6.32	6.40	6.50	6.78	7.06	6.82	6.78
情報処理技術者	2.72	2.60	2.47	2.44	2.55	2.57	2.62	2.59	2.62	2.64	2.74	2.65	2.65
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	6.78	6.50	5.74	5.40	5.75	5.81	5.69	5.54	5.47	5.54	5.84	5.96	6.04
保健師、助産師、看護師	2.71	2.51	2.24	2.22	2.36	2.41	2.43	2.46	2.50	2.61	2.83	2.76	2.65
医療技術者	3.16	2.94	2.67	2.57	2.83	2.97	3.09	3.15	3.14	3.21	3.33	3.26	3.29
その他の保健医療の職業	1.98	1.86	1.77	1.77	1.89	1.97	2.02	2.13	2.14	2.19	2.25	2.19	2.17
社会福祉専門の職業	3.08	2.84	2.51	2.59	2.82	3.05	3.12	3.21	3.29	3.42	3.62	3.51	3.30
美術家、デザイナー、写真家	0.53	0.52	0.64	0.65	0.46	0.47	0.48	0.47	0.46	0.46	0.47	0.46	0.46
事務的職業	0.47	0.46	0.41	0.41	0.43	0.44	0.45	0.46	0.46	0.47	0.48	0.49	0.51
販売の職業	1.98	1.92	1.86	1.87	1.96	1.99	2.04	2.05	2.05	2.1	2.17	2.16	2.13
サービスの職業	2.98	2.79	2.69	2.75	2.87	2.94	2.96	3.03	3.00	3.06	3.20	3.10	3.03
生産工程の職業	1.78	1.73	1.69	1.68	1.73	1.77	1.80	1.83	1.86	1.90	1.95	1.90	1.88
輸送・機械運転の職業	2.53	2.45	2.41	2.39	2.47	2.50	2.54	2.59	2.58	2.68	2.77	2.74	2.73
建設・採掘の職業	4.83	4.68	4.58	4.63	4.85	5.09	5.14	5.30	5.37	5.69	5.76	5.49	5.46

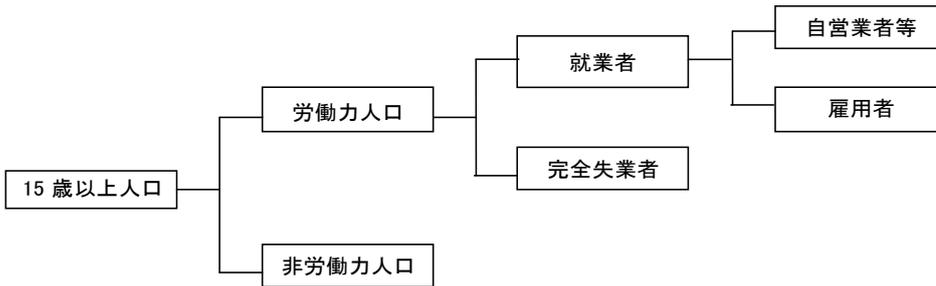
出典:厚生労働省:一般職業紹介状況より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2018年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
職業計	0.17	0.16	0.14	0.14	0.15	0.15	0.14	0.12	0.10	0.10	0.08	0.06	0.06
専門的・技術的職業	0.22	0.19	0.14	0.13	0.15	0.16	0.15	0.12	0.11	0.10	0.07	0.06	0.07
開発技術者	0.45	0.45	0.41	0.29	0.23	0.29	0.23	0.13	0.19	0.21	0.16	0.06	0.05
建築・土木・測量技術者	0.76	0.69	0.55	0.46	0.44	0.52	0.64	0.52	0.47	0.40	0.40	0.32	0.36
情報処理技術者	0.13	0.07	0.01	0.03	0.00	0.02	0.04	0.01	-0.05	-0.09	-0.08	-0.12	-0.07
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-0.53	-0.57	-0.81	-1.15	-0.77	-0.72	-0.58	-0.67	-0.98	-1.23	-1.40	-1.00	-0.74
保健師、助産師、看護師	-0.05	-0.10	-0.08	-0.07	-0.05	-0.04	-0.02	-0.03	-0.04	-0.08	-0.12	-0.07	-0.06
医療技術者	0.01	0.07	0.17	0.16	0.23	0.20	0.27	0.26	0.21	0.18	0.12	0.09	0.13
その他の保健医療の職業	0.29	0.27	0.27	0.27	0.30	0.29	0.26	0.29	0.20	0.18	0.17	0.16	0.19
社会福祉専門の職業	0.43	0.36	0.29	0.30	0.31	0.36	0.29	0.23	0.23	0.21	0.15	0.17	0.22
美術家、デザイナー、写真家	0.04	0.04	0.18	0.21	0.00	0.01	0.02	-0.02	-0.03	-0.04	-0.05	-0.06	-0.07
事務的職業	0.06	0.06	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04
販売の職業	0.31	0.30	0.27	0.28	0.30	0.28	0.28	0.25	0.22	0.21	0.18	0.19	0.15
サービスの職業	0.45	0.38	0.33	0.34	0.34	0.29	0.22	0.25	0.13	0.08	0.03	0.00	0.05
生産工程の職業	0.33	0.31	0.29	0.28	0.28	0.29	0.27	0.25	0.23	0.21	0.18	0.15	0.10
輸送・機械運転の職業	0.38	0.34	0.34	0.30	0.30	0.28	0.28	0.28	0.24	0.26	0.23	0.23	0.20
建設・採掘の職業	0.95	0.91	0.85	0.90	0.93	0.98	0.92	0.92	0.78	0.83	0.83	0.69	0.63

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15 歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15 歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15 歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)